

京都大学複合原子力科学研究所教員公募について

令和7年12月9日

以下の要領により、教員の募集を行います。

当研究所は、原子炉を利用した実験及びこれに関連する研究を行うことを目的として設置され、共同利用・共同研究拠点として認定された研究所であり、原子力基礎工学研究部門、粒子線基礎物性研究部門、放射線生命科学研究部門、安全原子力システム研究センターおよび粒子線腫瘍学研究センターの4研究部門(20研究分野・1客員分野)、2研究センター(5研究分野)を構成し研究を推進しています。

今回の募集は、複合原子力科学研究所において、放射線・量子ビーム・放射性同位体(RI)などを利用した核・放射化学研究を実施するとともに、関連する共同利用、人材育成、学生の教育指導に熱意と意欲を持った人材を募るものです。特に極微量 RI を対象とした新規分析手法や化学分離技術の開発に意欲のある方を歓迎します。また、採用者には、福井県もんじゅサイトに設置予定の新試験研究炉への積極的な関与のほか、共同利用や人材育成を通じて、複合原子力科学の発展に尽力することを求めます。

募集要項

I. 募集人員等

職名及び人数	研究部門等	職務の内容	必要とされる要件等
助教 1名	安全原子力システム研究センター(同位体利用化学研究分野*)	放射線・量子ビーム・RIなどを利用した広い意味での核・放射化学研究の遂行。併せて、関連する共同利用業務の実施および学生の教育指導**。 (変更の範囲) 京都大学の業務(教務・研究・運営)	博士学位取得後7年以内。(採用までに取得見込も可)

* : 部門および研究分野についてはホームページ(<https://www.rrri.kyoto-u.ac.jp/research/div>)を参照のこと。

** : 京都大学大学院工学研究科 物質エネルギー化学専攻(協力講座)を担当の予定。

II. 任期

5年(1度のみ再任の可能性あり(審査有))

また選考のうえ、当研究所のいずれかの研究部門(任期なし)に配置換えとなる場合がある。

III. 提出書類

1. 本人による直接応募の場合

- (1) 履歴書:(市販の履歴書または、JREC-IN(<https://jrecin.jst.go.jp/>)の履歴書作成ツールでの作成を推奨)
- (2) 研究歴と教育歴の概要
- (3) 研究業績リスト(査読付原著論文、査読付プロシーディングス論文、要旨のみ査読のプロシーディングス、総論・解説、著書、その他に分類し、日本語のものはその旨を明記すること。また、主要な論文(5編以内)を分かるように示し、それらが共著の場合には応募者の役割を明記すること。)
- (4) 上記の主要な論文(5編以内)
- (5) 外部研究資金の獲得状況一覧(資金制度・研究費名、代表/分担の別、研究経費額(代表のみ)、期間、研究課題名を明記のこと。)

- (6) 推薦状(自薦も可)
- (7) 応募理由を記した書類(上記職務における研究計画及び抱負、複合原子力科学研究所における共同利用研究、人材育成、教育の計画について記述すること。)
- (8) その他(受賞歴、学会活動、特許取得、社会活動など。研究歴について照会可能な方複数名について氏名・連絡先を記載すること。)
- (9) 提出書類については、推薦状は紙媒体、それ以外は電子データ(pdf形式)として収録した CD-ROM あるいは USB メモリを提出すること。

2. 第三者による推薦の場合

(1) 推薦状

推薦を受けた場合、人事選考委員会から被推薦者に対しその旨連絡し、必要書類を提出していただきます。

IV. 募集締め切り

令和 8 年 2 月 27 日(金)必着のこと。(午後 5 時まで受付)

V. 男女共同参画

本学における男女共同参画推進施策の一環として、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)第 8 条の規定に基づき、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む)の評価において同等と認められた場合には、女性の採用を優先します。

また、出産、育児、介護等で研究を中断していた期間については、履歴書に記載してください。内容や期間を十分に考慮した上で審査を行います。また、期間中の業績については、休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなして審査を行います。京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。

VI. 提出先及び問い合わせ先

提出先：〒590-0494 大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目 京都大学複合原子力科学研究所

総務掛気付 人事選考委員会 TEL:(072)451-2310

(「安全原子力システム研究センター助教応募関係書類」と表記(朱書)し、郵送の場合は書留にすること。)

問い合わせ先：粒子線基礎物性研究部門 教授 佐藤哲也

TEL: (072) 451-2423 e-mail: sato.tetsuya.6d*kyoto-u.ac.jp(*を@に変えてください)

VII. 選考

複合原子力科学系会議における選考の上、採否が決定次第、本人宛に通知します。なお、選考の途中で必要に応じてヒアリングを行うことがありますのでご承知ください。適任者がいない場合には最終候補者を選考しないことがあります。

VIII. 任用予定日及び勤務地

採用決定次第なるべく早い時期・大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目(変更の範囲)大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等

IX. 勤務形態

専門業務型裁量労働制(週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当)

- ・専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8:30~17:15 勤務(休憩 12:00~13:00)

- ・超過勤務を命じる場合あり

休日：土・日曜日、祝日、年末年始および創立記念日

産前産後休暇、育児休業制度有*2

*2 京都大学における育児・介護の支援制度

<https://www.kyoto-u.ac.jp/sites/default/files/inline-files/ikuji-kaigosien0410-c74cf0c42984efbfecaa3d9475abbe8.pdf>

X. 給与・手当等

本学支給基準に基づき支給

XI. 社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入

XII. 試用期間

あり(6ヶ月)

XIII. その他

複合原子力科学研究所の研究内容等についてはホームページ (<https://www.rri.kyoto-u.ac.jp>) をご参照ください。福井県もんじゅサイトにおける新試験研究炉プロジェクトに関しては、研究所の新試験研究炉産学共同研究部門の HP(<https://www.rri.kyoto-u.ac.jp/labnrr>)または日本原子力研究開発機構新試験研究炉推進室の HP(<https://www.jaea.go.jp/04/nrr/jp/index.html>)をご参照ください。

採用後は、複合原子力科学系に所属し、複合原子力科学研究所において勤務する。

京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。

提出していただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。なお、応募書類はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。